

# 森羅万象への畏敬の念を描いた葛飾北斎の魂に捧ぐ



作・演出・舞 那須シズノ



那須シズノ

地球、そして宇宙・・・森羅万象への畏敬の念を描いた北斎の魂は、  
透明な愛と感謝の光として、いまも降り注いでいます。  
その光に包まれたわたしは、舞台「火と水の結・光」を創り、  
それを舞い、踊り、北斎の魂に捧げます。

信州小布施 北斎の肉筆画から閃いた舞台

## 「北斎光臨 火と水の結・光」

水乃章 『男浪・女浪』いのちの根源 水の舞

火乃章 『龍図』いのちの祝祭 龍神の舞

光乃章 『八方睨み鳳凰図』無限の愛と感謝の光 鳳凰の舞

いのちの始まり。渦巻く水は、火と溶け合って、龍神が生まれ出る。  
龍神は地球のいのちを祝い、祭りながら大空を舞う。  
龍神はやがて、天と地を結ぶ鳳凰になって宇宙を舞う。  
鳳凰は無限の愛と感謝の光として宇宙を包んでいく。  
その光は北斎の魂。その光は、すべてのいのちの、永遠の輝き。



男浪・女浪』(小布施町上町祭屋台天井絵)



『龍図』(小布施町東町祭屋台天井絵)



『八方睨み鳳凰図』(岩松院天井絵)



『楽しむために生まれてきた』著者  
(株)ヘルスアート代表  
井上 悟

### 講師 井上 悟からあなたへ

私たちは何のために、いま、こうして生きているのでしょうか？  
あなたは楽しむために生まれてきました。  
あなたは、いまを楽しんでいますか？  
もし楽しんでいないなら、あなたは“偽りの自分”を生きています。  
私たち人間の本质は、光の存在である魂です。  
光り輝く自分を表現することです。  
本物の自分を生きるとは「魂で生きる」ということです。  
この講話と舞の祝祭は、  
あなたにとって最高の気づきとなるでしょう。